第７６号
2022年2月1日発行

“みんなで見ちゃってよ～”

ありだ市議会だより

▲須佐神社

社伝によると和銅６年（713年）、今の神社の山頂に吉野郡西川の峯より移されたが、海上を通る船舶が帆を下ろして敬意を表さないと難破をしたので、間もなく現在の地に移したということになっています。従って、海上安全守護の神として、又一面災難除の神として、戦前は武運長久の神、戦後は交通安全の神として信仰を集めています。もともと剣難除の神として信仰篤く、延喜式神名帳には名神大社と記されており、明治４年県社になっています。豊臣秀吉の紀州ぜめの時に戦火に会い、現在では古文書は何も残っていませんが、徳川時代は紀州藩の擁護を受けており、吉宗奉納の因州住景長作の大刀（重要文化財）を社宝として保存しています。なお、神社の紋は全国でも珍しい夏桃です。

毎年10月14日に行われる千田祭には、神前に供えられた８枚の鯛を奪い合う荒々しい祭りで、鯛を手にすると一年間大漁といわれています。

◀千田祭

【注目】

令和２年１０月定例会から導入された動画配信を是非、ご覧ください。

～主な内容～

１２月定例会……2P
各常任委員会の主な内容……2P～5P
審議結果表……6P
一般質問……7P～9P
有田市議会改革推進協議会……10P
総務建設委員会市内視察報告……11P
市のトピックス……12P

❊ １２月定例会 ❊

12月定例会は、11月30日から12月23日までの24日間で行われました。

令和3年有田市議会12月定例会日程

月日	曜	時間	会　議	備　考
11.30	火	10:00	本会議	議案説明、先議に係る（議案質疑、委員長報告、質疑、討論、議案審議）
12.1	水			（議案調査）
2	木			（議案調査）
3	金			（議案調査）
4	土			
5	日			
6	月			（議案調査）
7	火			（議案調査）
8	水			（議案調査）
9	木			（議案調査）
10	金			（議案調査）
11	土			
12	日			
13	月	10:00	議会運営委員会	
14	火	10:00	本会議	一般質問、議案質疑
15	水			（議案調査）
16	木	10:00	常任委員会	総務建設委員会
17	金	10:00	常任委員会	文教厚生委員会
18	土			
19	日			
20	月	10:00	常任委員会	予算決算委員会
21	火			（議案調査）
22	水	10:00	議会運営委員会	
23	木	10:00	本会議	委員長報告、質疑、討論、議案審議

各常任委員会の主な内容

【総務建設委員会】

議案第45号　有田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例

質疑：給与の条例の改正ということで、他市の状況は。

回答：今回の給与改定は、国にあわせて来年６月期に改定するのが橋本市、御坊市、新宮市、人事院勧告に基づいて今年12月に改定するのが３市以外の市です。
有田市も人事院勧告を従来通り尊重して行う形にさせていただいている。

質疑：人事院はどのような裁量で行っているのか。

回答：平均的な民間のところの水準をもって勧告が出てきており、それにならった形で市の方では従来から給与改定を行っている。

採決：異議なし（　可　決　）

議案第46号　有田市特別職給与条例の一部を改正する条例

※　一般職の給与改定に準じ、期末手当の支給率を改定

採決：異議なし（　可　決　）

議案第47号　有田市立病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例

※　一般職の給与改定に準じ、期末手当の支給率を改定

採決：異議なし（　可　決　）

議案第48号　有田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例

※　人事院の給与勧告に基づき、一般職の任期付職員の給与改定

採決：異議なし（　可　決　）

議案第49号　職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例

※　押印の見直しに伴い、所要の改定

採決：異議なし（　可　決　）

議案第50号　有田市非常勤委員等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例

質疑：総額的にどれぐらいの増額となるのか。

回答：現在消防団員定数250名で換算しまして年額報酬については、279万9,000円の増額。出動報酬は災害訓練を合わせて予算ベースで約136万5,500円の増額。合計416万4,500円の増額が見込まれている。

採決：異議なし（　可　決　）

議案第60号　市道の認定及び廃止について

※　宮原町須谷地内において、道路整備が完了した１路線について、新たに市道として認定する。また都市公園整備に伴い、３路線の市道を廃止し、１路線の市道を認定する。

採決：異議なし（　可　決　）

請願第２号　インボイス導入に伴うシルバー人材センターへの支援に関する請願書

委員：これからの問題であるというふうに思いますので、今委員会で成否を明らかにせず、それぞれの委員が学習の機会をもって、もう少し時間をかけて協議をされる方が良いと思う。

委員：まだまだ勉強すべきことが多いと思うので、継続審査で良いと思う。

【文教厚生委員会】

議案第51号　有田市国民健康保険条例の一部を改正する条例

※　出産一時育児金の見直しを行うため

質疑：条例の改正案は、出産一時育児金の見直しを行うためとありますが、出産育児一時金の40万4,000円を40万8,000円に引き上げ、健康保険法施行令第36条のただし書にある16,000円を12,000円に引き下げですが、その根拠は何か。

回答：引き下げの部分ですが、産科医療補償制度の掛金となります。内容としまして、出産に関して脳性麻痺が起こった場合、それを補償する保険の掛金。今後掛金が16,000円から12,000円に引き下げられる。このことから出産育児一時金の支給総額42万円を維持するために、今回基本額を引き上げるものである。

採決：異議なし（　可　決　）

【予算決算委員会】

議案第44号　専決処分の承認を求めることについて
（令和３年度有田市一般会計補正予算（第５号））
７２５万９千円

＊　令和３年度補正予算を令和３年10月21日付けで専決処分！
令和３年８月17日～ 20日発生８月前線豪雨により本市において被災した農地２件及び農業用施設１件に対し、早期復旧に向けた国への事業申請に基づく災害査定を受け、その災害復旧に要する関係費用

採決：異議なし（　承　認　）

議案第52号　令和３年度有田市一般会計補正予算（第６号）
6,１２８万８千円

＊　人事院の給与勧告に基づき、一般職等の給与改定（期末手当の引き下げ）を実施するとともに、人事異動等に伴う給料や手当等の更正について、追加または減額の補正

採決：異議なし（　可　決　）

議案第53号　令和３年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）
△２０２万４千円

＊　人事院の給与勧告に基づき、一般職の給与改定（期末手当の引き下げ）を実施するとともに、会計間異動等に伴う給料や手当等の更正について、追加または減額

採決：異議なし（　可　決　）

議案第54号　令和３年度有田市介護保険特別会計補正予算（第２号）
△３３３万２千円

＊　人事院の給与勧告に基づき、一般職の給与改定（期末手当の引き下げ）を実施するとともに、会計間異動等に伴う給料や手当等の更正について、追加または減額

採決：異議なし（　可　決　）

議案第55号　令和３年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）
６万８千円

＊　人事院の給与勧告に基づき、一般職の給与改定（期末手当の引き下げ）を実施するとともに、会計間異動等に伴う給料や手当等の更正について、追加または減額

採決：異議なし（　可　決　）

議案第56号　令和３年度有田市一般会計補正予算（第７号）
１０億1,５８５万４千円

＊　保田保育所改築事業　1,180万円
＊　新型コロナウイルスワクチン接種事業　3,944万1千円
＊　緊急経済対策事業　3,600万円
（新型コロナウイルス感染症対策事業者支援補助金1,500万円、漁業用燃油支援補助金2,100万円）

＊　ふるさと応援寄付事業　５億円
（寄付金の当初見込み額を40億から45億円に増額し、寄付記念品や基金積立金等の関連経費）
＊　基金積立事業（公共施設整備基金積立金）　３億円
採決：異議なし（　可　決　）

議案第57号　令和３年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）
７,４３２万６千円
＊　保険給付費及び前年度保険給付費等交付金の返還金などを補正
採決：異議なし（　可　決　）

議案第58号　令和３年度有田市介護保険特別会計補正予算（第３号）
２,４３９万９千円
＊　前年度介護給付費国県負担金等の返還金及び過年度精査による繰出金を補正
採決：異議なし（　可　決　）

議案第59号　令和３年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）
２,２９９万２千円
＊　後期高齢者医療広域連合納付金及び過年度精査による繰出金を補正
採決：異議なし（　可　決　）

議案第61号　令和３年度有田市一般会計補正予算（第８号）
１億６,２９３万２千円
＊　児童福祉事務事業・ひとり親家庭有田市特別支援金　2,025万円
＊　子育て世帯臨時特別給付金給付事業　１億4,268万２千円
採決：異議なし（　可　決　）

議案第62号　令和３年度有田市一般会計補正予算（第９号）
２６億６,７３０万６千円
＊　住民税非課税世帯等臨時特別給付金給付事業　３億8,803万９千円
（住民税非課税世帯等に対し、１世帯あたり10万円を給付）
＊　子育て世帯臨時特別給付金給付事業　２億1,926万７千円
（子育て世帯に対し18歳までの子供１人あたり10万円を給付）
＊　都市公園整備事業費　20億6,000万円
（港町・初島町浜地区に防災機能を備えた都市公園の整備費）
採決：異議あり 挙手多数（　可　決　）

＊各議案に対する各委員会での質疑応答内容につきましては、市議会ホームページの委員会議事録をご覧ください。（ただし議事録については時間を要するため後日掲載されます）

令和３年12月定例会審議結果表

議案番号	件　　名	議　決 年月日	可　否
発議第２号	有田市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正する条例	3.11.30	可　　決
議案第44号	専決処分の承認を求めることについて（令和3年度有田市一般会計補正予算（第5号））	〃	承　　認
議案第45号	有田市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第46号	有田市特別職給与条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第47号	有田市立病院事業管理者の給与等に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第48号	有田市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第49号	職員の服務の宣誓に関する条例の一部を改正する条例	3.12.23	可　　決
議案第50号	有田市非常勤委員等の報酬及び費用弁償条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第51号	有田市国民健康保険条例の一部を改正する条例	〃	可　　決
議案第52号	令和３年度有田市一般会計補正予算（第６号）	3.11.30	可　　決
議案第53号	令和３年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第１号）	〃	可　　決
議案第54号	令和３年度有田市介護保険特別会計補正予算（第２号）	〃	可　　決
議案第55号	令和３年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第１号）	〃	可　　決
議案第56号	令和３年度有田市一般会計補正予算（第７号）	3.12.23	可　　決
議案第57号	令和３年度有田市国民健康保険特別会計補正予算（第２号）	〃	可　　決
議案第58号	令和３年度有田市介護保険特別会計補正予算（第３号）	〃	可　　決
議案第59号	令和３年度有田市後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）	〃	可　　決
議案第60号	市道の認定及び廃止について	〃	可　　決
議案第61号	令和３年度有田市一般会計補正予算（第８号）	3.11.30	可　　決
議案第62号	令和３年度有田市一般会計補正予算（第９号）	3.12.23	可　　決
諮問第１号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	異議なし
諮問第２号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	異議なし
諮問第３号	人権擁護委員候補者の推薦につき意見を求めることについて	〃	異議なし
請願第２号	インボイス導入に伴うシルバー人材センターへの支援に関する請願書	〃	継続審査
――――	議員派遣の件について	〃	可　　決

※　　は、賛否の分かれた議案です。

令和３年12月定例会 賛否の分かれた議案

○ 賛成
× 反対

議員名	中西登志明	上野山善久	成川　満	小西　敬民	上山　寿示	池田　敦城	岡田　行弘	児嶋　清秋	中谷　桂三	堀川　明	生駒　三雄	宇野　博治	福永　広次	西口　正助	浜口　元司	結果
会派名	政有会	政有会	政有会	日本共産党	自由民主党有田クラブ	政紀クラブ	公明党	自由民主党有田クラブ	市民クラブ	政有会	政紀クラブ	市民クラブ	無所属	無所属	自由民主党有田クラブ	
議案名																
議案第62号	○	○	×	○	○	×	○	○	議長	○	○	○	○	○	○	可決

＊議長は賛否に加わることはできません。ただし、賛否同数の場合は、議案の可決・否決を決めることができる「採決権」が認められています。
＊詳細については、各議員におたずね下さい。

一 般 質 問「市民の声を議会に！」

一般質問・議案質疑の動画がご覧になれます。

令和3年12月定例会　一般質問通告一覧表

令和3年12月14日

順位	氏　名	発　言　の　要　旨
1	堀川　明 【政　有　会】	1．公共設備の維持管理の状況について (1)水道設備について (2)清掃センターについて
2	上山寿示 【自由民主党 有田クラブ】	1．重度心身障害者等の医療費助成について (1)有田市においての現状と今後の取り組みについて 2．鳥獣被害対策について (1)現状と今後の取り組みについて
3	成川　満 【政　有　会】	1．警察署の再編統合計画について (1)市の対応について 2．日本農業遺産の認定について (1)「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」について 3．国道有田海南道路の整備について (1)「道の駅」の設置について (2)「河川敷の公園化」について
4	中西登志明 【政　有　会】 〔一 問 一 答〕	1．中学校統合による跡地利用の進捗状況 (1)文成中学校について (2)保田中学校について (3)初島中学校について 2．ふるさと納税について (1)今年度の状況について (2)企業版ふるさと納税について

令和3年12月定例会　議案質疑通告一覧表

令和3年12月14日

議案第56号　令和３年度有田市一般会計補正予算（第７号）

上山寿示 【自由民主党 有田クラブ】	第３款 民生費 第２項 児童福祉費 第３目 保育所費　（９頁） 保田保育所改築設計業務委託料について １．詳細について ２．今回の補正予算での計上に至った経緯について

児嶋清秋 【自由民主党 有田クラブ】	第６款 商工水産費 第１項 商工費 第１目 商工総務費　（11頁） 第18節 負担金、補助及び交付金　漁業用燃油支援補助金について １．補助金額21,000千円の算出基礎について

公共設備の維持管理の状況について

堀川　明
（政有会）

水道施設について

質 和歌山市で「六十谷水管橋」が崩落し、市北部約6万世帯で一週間の断水事故が発生したが、有田市では水道管破損等により断水する事はないか。

答 河南は糸我水源地から給水し、星尾水源地が補足。河北は下中島水源地から給水し、新堂・須谷両水源地が補足し、5か所の水源地を有している。断水はないと考えている。

質 5か所の水源地すべてに薬品投入等の整備を備えているか。

答 次亜塩素酸ナトリウムで滅菌すると共に残留塩素濃度、濁度、色素とをあわせて水質監視を行っている。

質 橋への水道管添架はあるのか。

答 有田中央大橋、保田橋、安諦橋に添架し、ループで他の添架水道管から補完できる。

清掃センターについて

質 クリーンセンターは運用開始から35年が経過する為、新施設を建設している。清掃センターもかなりの年数が経っているが、更新する計画はあるか。

答 設備ごとか、施設全体を更新するか、整備の方向性を協議している。

質 橋の調査結果から主桁の厚さ不足によりコンクリートの劣化が速まる可能性があるとのことなので、先行して橋の新設を考えてほしい。

答 橋が使用できなくなれば、市民生活に影響を及ぼす。整備は10年先、20年先を見据えながら進める必要がある。清掃センターのあり方、課題をあらゆる視点から整理し、スピード感をもって検討し、方向性が定まった際に報告します。

重度心身障害児者の医療費助成について 他

上山寿示
（自由民主党有田クラブ）

重度心身障害児者の医療費助成について

質 有田市では、精神障害者保健福祉手帳1級などを対象に重度心身障害児者への医療助成を行っているが、海南市では、2・3級も対象としており、地域間で医療助成の対象者に格差がある。このことについて、市はどのように考えているのか。

答 地域によって格差が生じることは、問題であると考えている。県の施策として対象者を拡大するよう要望していく。

要望 県に要望するだけでなく、市独自の取り組みが必要だと考える。

加えて、精神障害者に対する入院助成についても拡大していただきたい。

鳥獣害対策について

質 有田市では、イノシシの頭数が増加し、野・保田地区や糸我地区の平地部での出没情報が、連日放送されている。今後、市はどのような対策を行うのか。

答 有田市猟友会のご協力のもと、11月末時点で、95頭のイノシシを捕獲いただいているが、街中には、依然イノシシの出没が多発している。今後、糸我地区にICTを活用した囲いわなを設置する予定である。

質 近隣市町の猟友会と連携した有害鳥獣捕獲を実施するなど、捕獲体制を強化できないのか。

答 11月に有田市猟友会と有田川町猟友会が合同で、有害鳥獣捕獲を実施し、イノシシ7頭を捕獲したと聞いている。引き続き、有田市猟友会に近隣市町猟友会との連携をお願いしていく。

要望 積極的にイノシシの捕獲活動をお願いしたい。囲いわなの効果を検証したうえで、野・保田地区にも設置いただきたい。

日本農業遺産の認定について

成川　満
（政有会）

質　本年2月、「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」が日本農業遺産として認定されました。400年以上にわたる歴史を有し、私たちの多くの先人たちのたゆまぬ努力によって生み出された「有田みかん」ブランドが評価されたことは大変喜ばしいことで、有田市の宝物がまたひとつできましたので、市のホームページへの掲載、広報ありだに特集を組むなど、いろんなツールを活用して、市民の誇りである有田みかんブランドの更なる向上を目指して、市は言うに及ばず全国に向けて情報発信を行い、広く周知に取り組んでいただきたい。

答　日本農業遺産は、重要かつ伝統的な農林水産業を営まれている地域を農林水産大臣が認定する制度です。

有田地域は、農家による優良品種の発見、産地内での苗木生産、地勢・地質に応じた栽培や「蜜柑方」を起源とする多様な出荷組織の共存によるシステムにより、日本一の生産量を誇る産地になるとともに、みかん栽培の礎を築き、他産地の発展を牽引してきたことなどが評価され、「みかん栽培の礎を築いた有田みかんシステム」として日本農業遺産に認定されました。

日本農業遺産に認定されていることを広く周知するとともに、有田みかん地域農業遺産推進協議会において、一般向けシンポジウムや生産者向け研修会の開催、ロゴマークの公募などが予定されており、市民の誇りの醸成につなげることや、日本農業遺産の認知度を高めてまいります。

中学校統合による跡地利用の進捗状況について 他

中西登志明
（政有会）

中学校統合による跡地利用の進捗状況について

質　①文成中学校について。

答　宮原小学校として利用する予定。宮原小学校の跡地は、地域の要望を踏まえ宮原及び糸我保育所2園を統合した保育所及び公民館機能を備えた多世代が集えるコミュニティ施設等を中心に協議を重ねています。

質　②保田中学校について。

答　有田市公共施設跡地活用検討委員会において、新市立病院への用途転用の方針、また新病院建設基本構想策定委員会においても、建設候補地として決定しています。

質　③初島中学校について。

答　令和5年4月の専門学校開校に向け、県へ学校設置の申請手続きがされ、承認に必要な私学審議会に向けて、事務的な調整をおこなっています。

ふるさと納税について

質　①今日の状況について。

昨年度の一般会計、歳入の合計約210億円、ふるさと応援寄付金が約41億円となり、自主財源で屋台骨を支え、全国でも19位、関西圏では3位であるが今年度の状況は。

答　11月末時点で寄付額約32億9，000千万円、寄付件数では約27万7千件となっています。昨年度の11月末時点と比較し、寄付額では22%、寄付件数では28%増加している状況です。

質　②企業版ふるさと納税について。

答　平成29年度、平成30年度とも2社から20万円、令和元年度は実績なし、令和2年度1社から100万円、令和3年度の現時点で1社から50万円となっています。

今後も「有田市と一緒にこんな地方創生の取組をしたい」とご賛同いただける事業の充実・強化に取組んでまいります。

選挙終了後禁止される挨拶行為は、戸別訪問したり、当選祝賀会その他の集会、パレードを開催すること。

有田市議会改革推進協議会【各分科会の活動】

第二分科会（デジタル化）

当分科会では議会のペーパーレス化について協議を行っている。

デモンストレーションを体験し、令和3年9月定例会から導入している海南市議会へ視察に行って参りました。

単に用紙代、印刷費用の削減だけでみれば割高となりますが、議案の印刷、製本、仕分け、配付など市職員の業務時間が削減でき、また、タブレット端末でのウェブ会議や、市内での懸案事項を見つけた場合、端末で撮影し全員で共有できるなど活用の場は広がるため、金額以上の削減効果はあると思われる。

海南市議会ではウェブで資料等の事前配布ができるので、会議では資料の説明時間が不要になり、すぐに議論ができ、会議時間の短縮にも繋がっているそうです。

以上のことから、当第二分科会ではペーパーレス化を導入する方向で進めていますが、導入時期については、当局職員の業務用端末の機器改正が令和5年10月ということですので、その時期に合わせるのか、議会側が先行して導入するのかで意見が分かれていたが、本日、議会改革推進協議会を開催し、その結果、第二分科会としては議会側が先行導入するという判断に至りました。

第三分科会（その他の議会改革全般）

今回、全議員に対して議会改革全般に関する意見聴取を実施し、回答を得た意見について、第三分科会において協議を行った。その結果、次の点について、議会改革推進協議会へ提起を行い、その取り扱いを検討した結果、以下のとおりとなった。

○議会事務局に専門的な知識を持った専従の職員を採用することができないか

当局側からの出向ではなく、専門的な知識を持った専従の職員を雇うことができないかという意見があるが、まずは必要か、不必要かの判断を行い、必要であるということであれば、検討を進めてみてはどうか。

非常に有効であり、議員の力にもなるとも思われるが、そのような環境は議員個々の努力で整えることも可能ではないのか。議員が個々に勉強すればいいことで、現在は色々な勉強の方法もある。それでも不十分であるということであれば仕方がないが。

〈結　果〉

引き続き協議、検討を重ねていく。

○政務活動費の支給について

以前から意見が出ているが、自費での勉強には限界があると思われるので、金額は別としても検討してみてはどうか。必要であるということであれば、現行の委員会視察、議員派遣等を廃止し、その予算を充てていくようなことを考えられないだろうか。

ただ、全議員の賛同を得る必要があると思う。私は反対したのに…ということを避けるため、一人でも反対の意見があれば導入すべきではないとの意見もある。

〈結　果〉

全議員が支給の方向で意見が一致、詳細については今後協議、検討を重ねていく。

総務建設委員会　市内視察報告

視察日　令和3年11月10日(水)
視察先
1. 国道42号有田海南道路工事（新堂地区、鰈川トンネル付近）
2. 新都市公園（港、初島地区）
3. 有田川右岸津波対策工事（港地区）

1. 国道42号有田海南道路工事について

有田海南道路1号橋上部工事では、橋を架けるためのクレーン作業用の仮設橋ができ、また2号橋下部工事では鉄筋骨組も出来上がりつつ、大体の形が目に見えて分かるようになってきた。

鰈川地区の工事では、トンネル工事及び国道からの乗り入れ道路に絡む星越池の埋め立て等について説明があり、星越池を埋め立てるにあたり、里地区の住人の安全を一番に考えた護岸の強化を図る設計を考えて取り組んでいただきたいとの声が委員から多く出された。

工事の完成予定は現時点では明確に出せないとのことで、今後のトンネル工事にあたり、地盤の強度により工期が左右されるとの見解であった。

2. 新都市公園について

新都市公園は設計図面上で見るより、現地を直接見ることで輪郭、施設の規模がおおむね把握できた。現在進行中の国道42号有田海南道路工事のトンネル掘削に係る排土を無償で受け入れ、敷地の嵩上げに活用していること、そして、排土を受け入れることにより、国土交通省が擁壁工事を施工してくれるため、費用の削減にも繋がる旨の説明を受けた。また、年明けには既存の家屋の解体に取り掛かるとのことであった。

3. 有田川右岸津波対策工事について

有田川右岸津波対策工事の港地区では、導流提の部分においては全長240mのうち昨年までに160mが完成し、今年度60mが完成予定、令和5年に残りも完成予定であるとのことである。

護岸工事に関しては全長704mのうち、昨年までに約7割が完成しており、今年度10月時点で更に260mが完成し、引き続き施工中である。埋め立てている土砂は有田川の浚渫工事で出たものを利用しているとの説明があった。

4. まとめ

今回の視察を終え、全体の流れが掴めたように思う。有田市の予算で施工する事業以外は中々わからないことも多いが、国の事業の取り組み及び県工事について、進捗状況も含め理解することができた。

工事の早期完成を望むが、安全面を一番に考えた施工方法による遅れも仕方がないと思われる。しかし、市民は安心して暮らせるまちを望んでいるので、安全かつ迅速に取り組んでいただき、事故のない完成を期待するところである。

選挙終了後禁止される挨拶行為は、当選御礼の葉書や看板を頒布、掲示すること。ただし、自筆の

市のトピックス

消防出初め式

成人式

議会広報編集委員会
委員長：池田敦城　副委員長：児嶋清秋
委 員：宇野博治・岡田行弘・小西敬民・上野山善久

発行／有田市議会
編集／議会広報編集委員会
〒649-0392　和歌山県有田市箕島50
TEL　0737-83-2443
FAX　0737-83-5524
〈ご意見、ご質問については下記メールアドレス宛〉
E-mail　gikai@city.arida.lg.jp

地域医療と有田市立病院のあり方調査特別委員会名簿

令和３年11月30日から

役職名	氏　名
委員長	児　嶋　清　秋
副委員長	上野山　善　久
委　員	西　口　正　助
委　員	宇　野　博　治
委　員	岡　田　行　弘
委　員	池　田　敦　城
委　員	小　西　敬　民

議会だより75号において、地域医療と有田市立病院のあり方調査特別委員会名簿に小西敬民委員が未掲載でした。また、構成員に一部変更がありましたので、あらためて名簿を掲載いたします。